



【 伝統文化の保存と継承及び新たな表現方法の研究 】

【研究キーワード:環境、美術、芸術、工芸、デザイン、漆、轆轤、木工、彫刻、インテリア、保存、修復】

【 芸術学部・美術学科 】

教授 大塚 智嗣 Otsuka, Tomotsugu

研究シーズの概要

宮島細工(宮島ろくろ)の技術保存、新たな商品研究
熊野筆(木軸)技術の新たな商品研究
広島産漆の復興の研究

研究シーズの詳細

宮島特産品振興会、宮島細工協同組合との連携により宮島の新しいブランド商品や伝統技術の保存と継承を継続して行っている。卒業生や地元の青年を中心に技術伝統者や作家の育成にも取り組む。



写真提供:都野夏未

広島産漆の育成と活用を目的とした研究として熊野筆の木軸を請け負う業者との企画により商品の制作に取り組む。

漆の胎毛筆
広島漆再生プロジェクト・広島木軸



写真提供:広島木軸

想定される用途・応用例

- ◆伝統技術や文化を生かした新たな製品開発の提案
- ◆建築空間、室内空間における漆を用いた作品、インテリア、内装の提案
- ◆漆文化財調査、修復、復元等の研究

セールスポイント

漆を専門とした研究をしていますが、漆器や器のデザインを初め、インテリアなどを含めた空間演出、造形作品、そして文化財の調査、修復、復元などの様々な研究を行っています。

問い合わせ先: 広島市立大学 社会連携センター

TEL:082-830-1764 FAX:082-830-1555

E-mail:office-shakai@m.hiroshima-cu.ac.jp

〒731-3194

広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号
(情報科学部棟別館1F)